

2024年2月6日



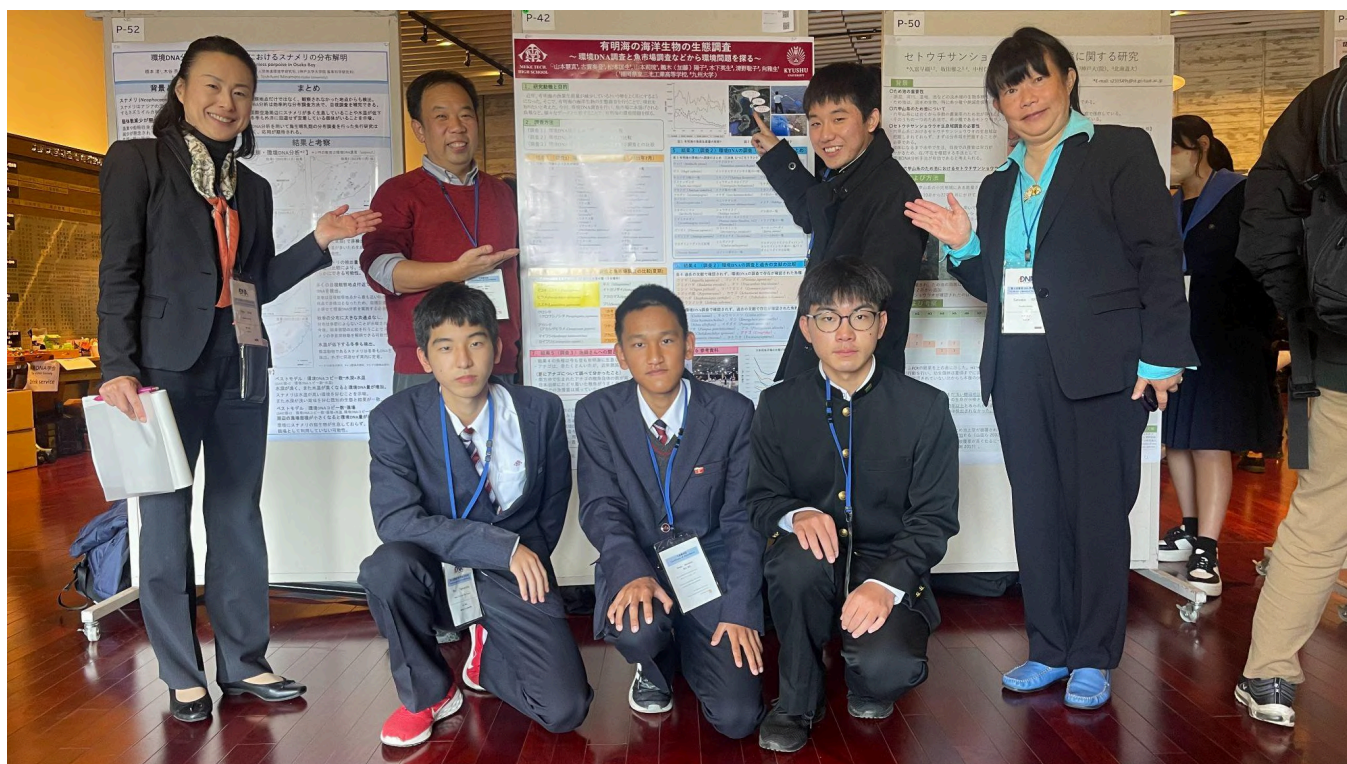
報道関係者各位

九州大学大学院工学研究院附属環境工学研究教育センター

**第6回環境DNA学会九州大会にて、
三池工業高校との共同調査をポスター発表いたしました！
2023年12月4日(月)、5日(火)【九州大学伊都キャンパス椎木講堂】**

九州大学大学院工学研究院附属環境工学研究教育センターは、2023年12月4日(月)～12月5日(火)に三池工業高校との共同で行なっている有明海での環境DNA調査について、九州大学伊都キャンパスで開催された第6回環境DNA学会九州大会にてポスター発表を致しました。

このイベントは、次世代へ豊かで美しい海を引き継ぐために、海を介して人と人とがつながる「日本財団「海と日本プロジェクト」」の一環です。



イベント概要

- ・開催概要： 第6回環境DNA学会九州大会
- ・日程： 2023年12月4日(月)～2023年12月5日(火)

- ・開催場所：九州大学伊都キャンパス椎木講堂
- ・参加者：202名(内高校生15名)
- ・主催：一般社団法人環境DNA学会

2022年から地元有明海の生物調査を実施

環境DNAは、水の中に漂っているDNAを調べるだけでそこに居る(居た)生物をおよそ把握できるという、先進の技術です。

九州大学大学院工学研究院附属環境工学研究教育センターと福岡県立三池工業高等学校科学探究同好会のメンバーは、有明海の環境と資源の状態を知るために2021年からこの先進技術の環境DNAを取り入れながら毎年合同で調査を行っています。調査では、実際に水揚げされている地元の市場の魚種や漁獲量、環境DNAでは海水をステリベクスという濾過フィルターにかけて水中のDNAを採取し、その後九州大学でDNAを抽出した後、分析センターで解析をしました。

三池工業高校との共同調査についての以前のレポートはこちらをご覧ください。

https://uminohi.jp/eventreport/2022_kyudai_dna1112/

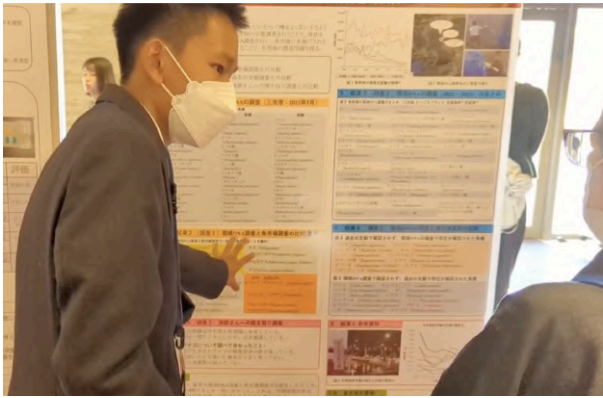


本格的な学会に参加して多くの学びと刺激を受けました

発表タイトルは「有明海の海洋生物の生態調査 ～環境DNA調査と魚市場調査などから環境問題を探る～」と題し、環境DNA調査と魚市場の情報・過去の文献情報・漁師さんの聞き込み調査の結果を比較することで、有明海の資源状況・環境問題についての考察を発表しました。

調査年数がまだ少なく、環境問題を捉えるにはまだ不十分なデータではありましたが、発表では主に激減しているアナゴについて着目し、稚魚の出現場所の変化や海流の変化について議論をしました。発表を視聴した参加者から多くの質問やアドバイスをいただき、今後の調査計画、解析の改良などのポイントを得ることができました。

参加した三池工業高等学校の生徒さんは、多くの学びと刺激を受けたようで、今後の活発な活動と成果が期待されました。



ポスターセッションを経験した高校生からの声

- ・他の研究者の発表を視聴することで、環境DNAの活用方法を学ぶことが出来ました。
- ・自分達の研究の新たな見方について考えるきっかけとなりました。
- ・日本の環境の現状や今後どんなことが起こるのか、どんな対策を行うのかなどについて大変興味が湧きました。
- ・異なる専門知識を持った方々が同じテーマについて議論をすることで深みが増し、聞いているだけでも環境DNAの学びの深さを知ることができました。

<団体概要>

団体名 : 九州大学大学院工学研究院附属環境工学研究教育センター

URL : <https://umitsunagi.jp/>

活動内容 : 九州大学うみつなぎは、中高生に対する海洋教育を通じて国際的に活動できる「海の精鋭」を育成する活動を行っています。日本財団・海と日本プロジェクトの補助事業として、九州大学が主催し、九州を中心とした各学校・関連団体・沿岸地域との協力体制を築きつつあります。「海の総合知」を目指し、特に海洋ごみ問題に積極的に携わり、地域から国内、国際をつなげています。磯焼け、漂着生物、海洋地形もテーマです。



日本財団「海と日本プロジェクト」

さまざまなかたちで日本人の暮らしを支え、時に心の安らぎやワクワク、ひらめきを与えてくれる海。そんな海で進行している環境の悪化などの現状を、子どもたちをはじめ全国の人が「自分ごと」としてとらえ、海を未来へ引き継ぐアクションの輪を広げていくため、オールジャパンで推進するプロジェクトです。

<https://uminohi.jp/>

<お問い合わせ先>

団体名:九州大学大学院工学研究院附属環境工学研究教育センター 担当者:鵜木・清野

電話番号:092-802-3437 メールアドレス:contact@umitsunagi.jp